

長命ヶ丘地区の避難訓練に参加しました(2017/7/1)

テーマ：避難訓練、防災訓練、防災・減災スタンプラリー、訓練満足度アンケート

場所：長命ヶ丘小学校、長命ヶ丘中学校（宮城県仙台市泉区）

参加者：今村教授、アナワット准教授、保田真理（プロジェクト講師）、牧野嶋文泰（D2）、倉本和俊（B4）、新家杏奈（B4）

平成 29 年 7 月 2 日に、仙台市泉区长命ヶ丘連合町会主催で、総合避難訓練が実施され、東北大学災害科学国際研究所では、長命ヶ丘連合町内、長命ヶ丘市民センター、長命ヶ丘小中学校の要請を受け、避難訓練と参加率の向上を測るために訓練のサポートを行いました。ここでは、小中学校への避難、防火訓練・濃煙体験、AED 講習などに加えて、開発に携わった防災・減災スタンプラリーの実践のサポートとして、上記メンバーが長命ヶ丘地区の避難訓練に参加しました。

防災・減災スタンプラリーは避難訓練に参加した小学生と保護者を対象に実施しました。児童たちは防災・減災に関する設問に対応する回答を選び、台紙にスタンプを押して、防災・減災について楽しく学ばれていました。

避難訓練は、一時避難場所へ避難後に長命ヶ丘小学校と中学校に避難するというもので、避難した住民の方々に防災・減災スタンプラリーを体験していただきました。本訓練では、防災・減災スタンプラリーの実践の他にも、一般参加者や小学生・中学生などを対象に濃煙体験や消火器の利用、AED の使い方講座、さらにはドローン撮影など多くの企画が行われており、多くの住民の方々の参加がみられました。訓練終了後には訓練満足度アンケートを実施し、今後その結果を訓練内容の改善策として仙台市に提案していきます。



防災・減災スタンプラリーの様子
（長命ヶ丘中学校）



スタンプラリーの方法を説明する様子
（長命ヶ丘中学校）



防災・減災スタンプラリーの様子
（長命ヶ丘小学校）



避難行動撮影を終えて小学校の屋上に戻ったドローンの様子（長命ヶ丘小学校）

（文責：今村，保田，新家）